

もの左の如し。

金鑛

金鑛 は南路に於ては、和闐の克里雅、車爾成チエルクチオンの濶怕コバ、羅布淖爾西北の山中、北路には、伊犁の霍爾果斯ホルゴス其他の河谷、博羅塔拉河及其の支流の上流谷地、西湖庫爾喀（喇烏蘇喀）の南約一日行程の天山麓、塔爾巴哈臺東方のカラクテヨク山及ホポリサリ地方等、最も著名にして、其他烏魯木齊、喀喇沙爾附近等、殆んど隨處に産出す。和闐にては一箇年の産出約十萬兩なりと云ふ。何れも砂金なり。惟ふに専門家に頼りて精査したらんには、必然線金脈を發見するならんか。

銀鑛

銀鑛 の發見せられ在るものは甚だ少なし。即ち塔爾巴哈臺東北の山中、伊犁の、特克斯河谷、西湖の南山等に有りと聞きしのみ。

鐵鑛

鐵鑛 は、天山北路の伊犁各地、博羅塔拉河北方の山中及南路の喀喇沙爾、庫車拜城の鹽水沟、并に塞里木、阿克蘇、喀什噶爾の山中に多し。

銅鑛

銅鑛 は、濟木薩チムサ及び英吉沙爾インギサル地方に多く、又伊犁河の南方なる、索果爾ソコル地方にも有りと云ふ。

鉛鑛

鉛鑛 は、北路にては、伊犁各地、南路は烏什管内の鉛鑛山、庫車、喀什噶爾、葉爾羌、